

sample

食品 自主回収 情報分析 レポート

2017年
上半期

※情報収集期間：2017年4月1日～2017年6月30日

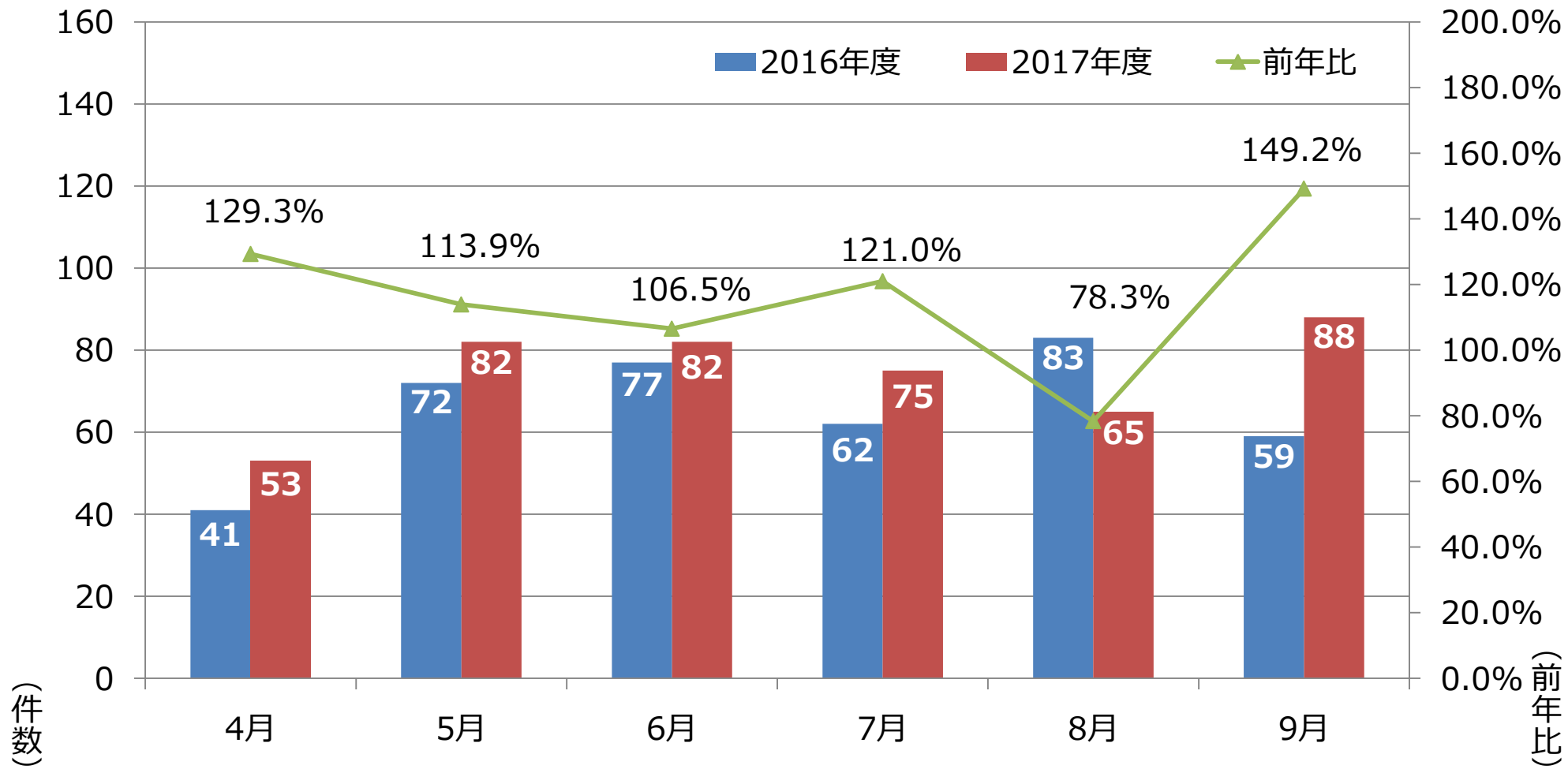


ヤマトロジスティクス株式会社

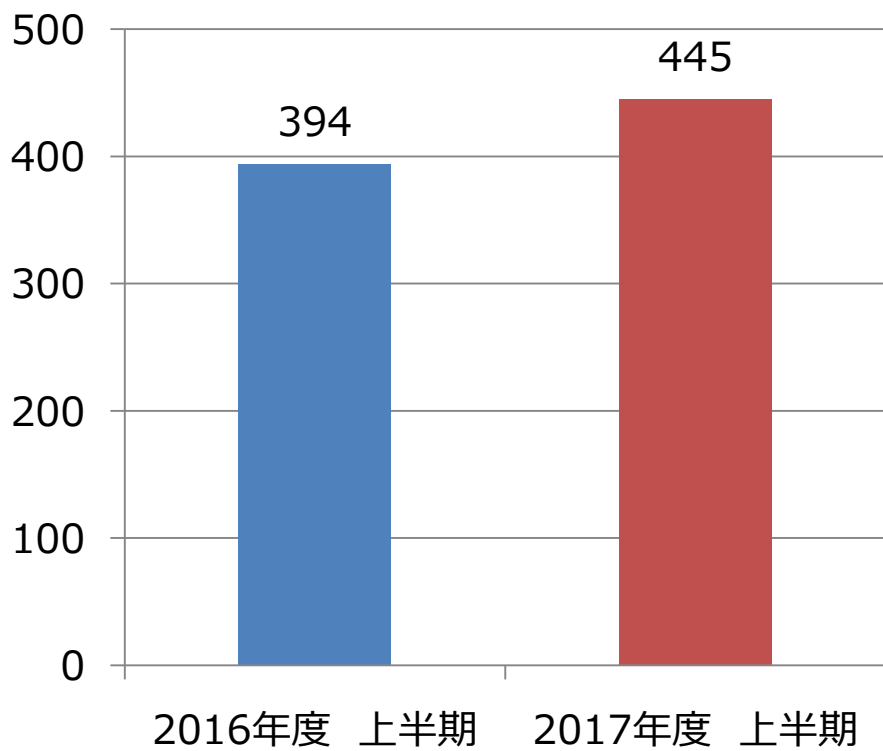
リスクマネジメントカンパニー

食品自主回収件数推移

sample



上半期の発生件数



	2016年度	2017年度	前年比
4月	41	53	129.3%
5月	72	82	113.9%
6月	77	82	106.5%
7月	62	75	121.0%
8月	83	65	78.3%
9月	59	88	149.2%
合計	394	445	112.9%



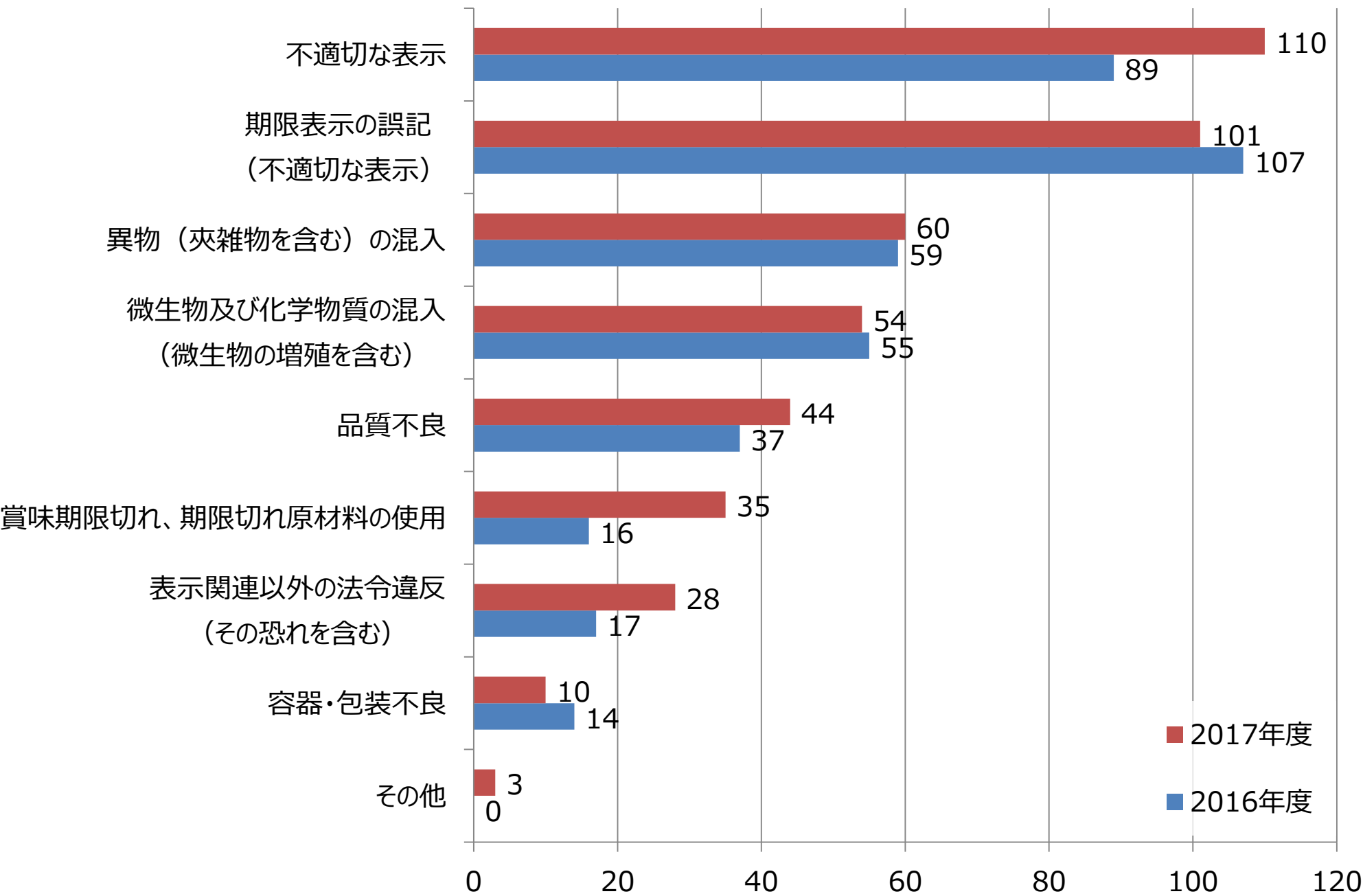
TOPIC

上半期の発生件数は全体的に前年より増加している。
発生総件数は前年の112.9% (+51件)

2017年上半期に一番多かった月は9月 (88件)

回収理由別内訳

sample



No	回収理由	2016年	2017年	前年比	
1	微生物及び化学物質の混入（微生物の増殖を含む）	55 件	54 件	▲ 1 件	98.2%
2	異物（夾雑物を含む）の混入	59 件	60 件	1 件	101.7%
3	容器・包装不良	14 件	10 件	▲ 4 件	71.4%
4	期限表示の誤記(不適切な表示)	107 件	101 件	▲ 6 件	94.4%
5	不適切な表示	89 件	110 件	21 件	123.6%
6	表示関連以外の法令違反（その恐れを含む）	17 件	28 件	11 件	164.7%
7	品質不良	37 件	44 件	7 件	118.9%
8	賞味期限切れ、期限切れ原材料の使用	16 件	35 件	19 件	218.8%
9	その他お詫びのみで回収理由が不明、判別不能等)	0 件	3 件	3 件	0.0%
合計		394 件	445 件	51 件	112.9%



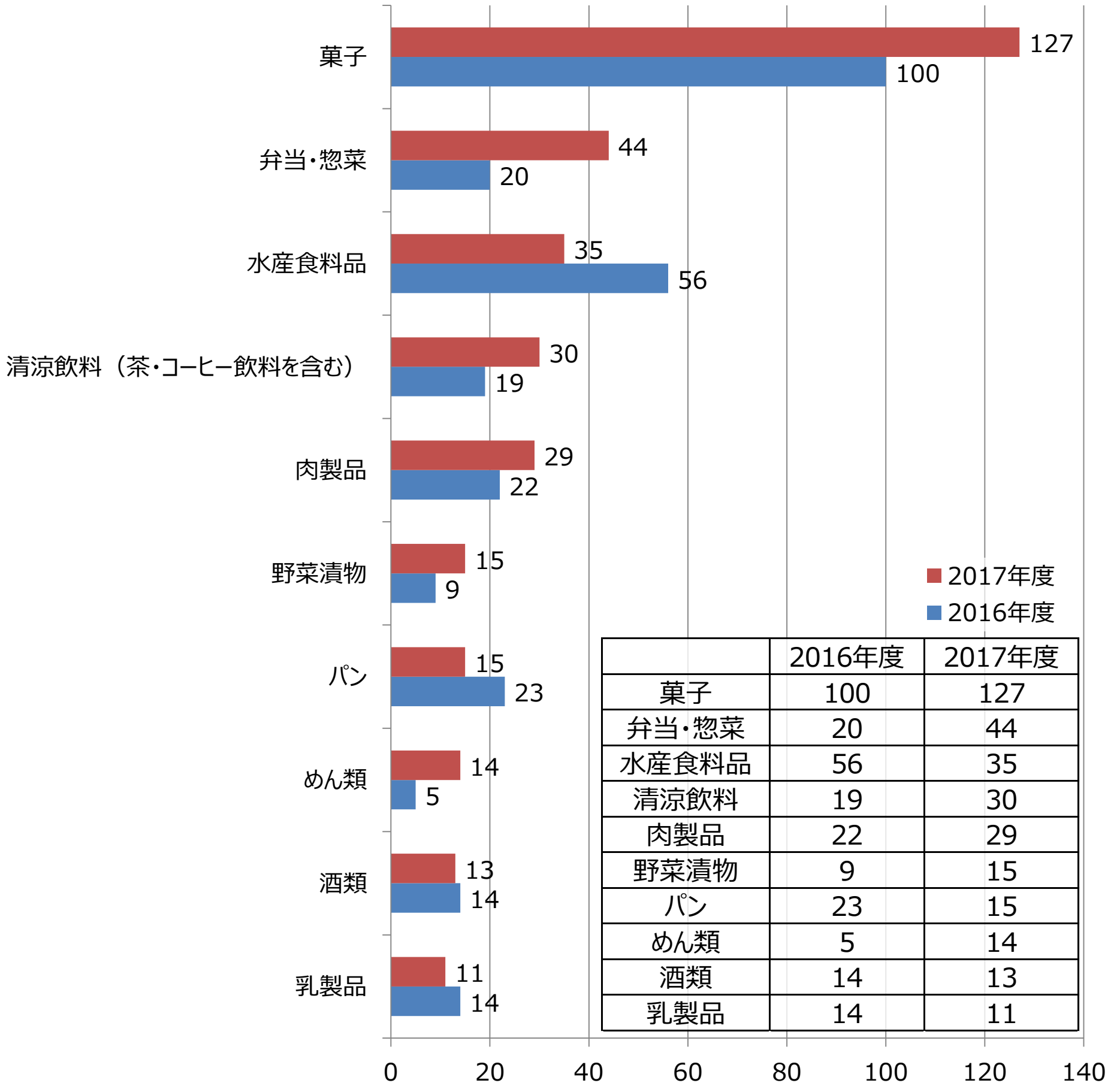
TOPIC

一番多かった回収理由は不適切な表示、そのなかで一番多い表示間違いはアレルゲンの表示間違い（71件）でした。

※表記間違いが一番多いアレルゲンは小麦（20件）

回収カテゴリ別内訳（トップ10）

sample



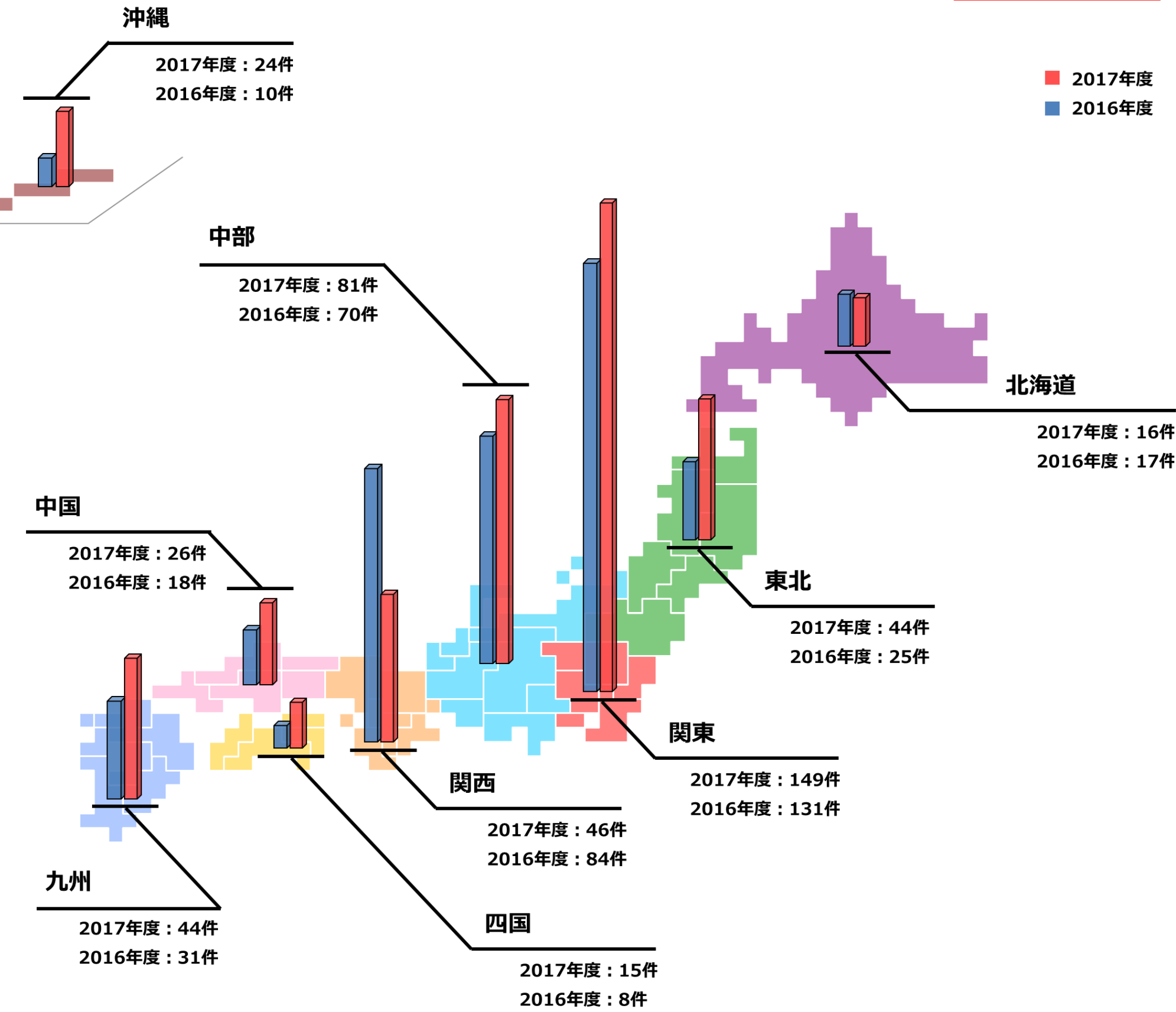
TOPIC

最多回収品目は菓子類（127件、前年差+27）

菓子類の回収理由では、

- ・期限表示の誤記（34件）
- ・不適切な表示（27件）

の二つの理由による回収が多く発生。



	北海道	東北	関東	中部	関西	中国	四国	九州	沖繩
2016年度	17	25	131	70	84	18	8	31	10
2017年度	16	44	149	81	46	26	15	44	24
前年差	▲ 1	19	18	11	▲ 38	8	7	13	14



TOPIC

最多発生地域は関東地方（149件）。
全国的に前年比増加。関西地方は前年差-38件

関西地方の中でも兵庫県は2017年上半期に
6件だけ発生。（前年差-22件）

sample

食品 自主回収 情報分析 レポート

2017年
上半期

食品自主回収情報分析 公開中！



QRコードで接続 ⇒

URL: https://www.y-logi-ms.co.jp/service/recall_foods/column/

作成：ヤマトロジスティクス(株)
リスクマネジメントカンパニー
TEL：03-6756-9501
FAX：03-6756-9509

本レポートは、業界・企業に関する情報の提供を目的としたものであり、お客様の経営判断や購買、契約行為にあたってはお客様のご判断のもとに行っていただくようお願いいたします。本レポートは、ヤマトマルチメンテナンスソリューションズが直接ご提供するという方法でのみ配布しておりますので、お問い合わせにつきましてはヤマトマルチメンテナンスソリューションズまでご連絡ください。本レポートのいかなる部分も、一切の権利はヤマトマルチメンテナンスソリューションズ株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行うことを禁止いたします。

なお本レポートに掲載されている第三者の企業名や商標、ロゴマークは個々の権利所有者に帰属します。また本レポートを日本国外で配布することは禁止いたします。